

2014.11.29

入江崎水処理センター及び  
大師河原貯留管送水ポンプ棟、沈砂池管理棟工事の見学会報告書

【日時】 平成 26 年 11 月 28 日（金） 9:30～15:00

【参加者】 18 名（案内係り含む）

【参加費】 一人当たり 500 円（保険代、資料代等）

【天候】 曇り

【見学コース概要】

川崎駅バス停 9:03→入江崎水処理センター9:30→大師河原貯留管送水ポンプ棟及び沈砂池管理棟見学→12:30 日本食肉流通センター内食事→13:40 川崎マリエン→15:00 解散

① 入江崎水処理センター西系高度処理施設の見学

- ・下水道の仕組みを学ぶ。ビデオを見て概要を知る。
- ・高度処理とは。
- ・環境改善の取り組み。
- ・エネルギーの活用
- ・資源再循環等

② 沈砂池管理棟及び大師河原貯留管送水ポンプ棟の工事現場の見学

- ・工事の目的。
- ・ニューマティックケーソン工法について。めったに見ることのできない工法を現場の担当者からお聞きしてその工法について学ぶ。

塩浜バス停まで移動。徒歩 15 分。川崎マリエンにて下車。日本食肉物流センターの食堂へ。

③ 日本食肉物流センター内で昼食

- ・食肉センター内で働く人達の食堂を利用させていただき、なかなか利用することの機会がない食堂を体験。
- ・センターは部分肉の保管、共同配送、多数の事業者（スーパー、精肉店、レストラン等）に取引の場を提供、価格、重量の公表、規格、基準など策定を行っている。
- ・次年度以降、当施設の見学を通じて食肉の流通を学ぶ機会の見学会を考えたいと思っています。

④ 川崎マリエンでの川崎港の紹介ビデオ。13 時 40 分～。映像は 23 分。

- ・川崎港の役割などを知る。

⑤ 川崎マリエンの展望台 14:10～15:00

- ・ジオラマや展望を観覧。
- ・アンケートの回収。
- ・解散。

【内容等】入江崎水処理センターの管理課今井係長様に出迎えていただき、見学にあたっての諸注意連絡等のご説明があり、入江崎水処理施設の概要のビデオを観賞する。高度処理システムなどを映像を観ながら学ぶ。

ビデオ鑑賞後、西系と東系の汚泥排水管の連絡管の地下道を通り、隣の西系高度処理施設を施設の担当者から説明をしていただき見学。

エレベーターで体験学習室に上がり、まず全体の下水道の流れを知る。

処理施設の流れに従って最初沈殿池、反応タンク、最終沈澱池を見学した。

最終工程では処理水の流れの落差を利用して小水力発電を採用している説明を聞く。また将来には工事完成後、屋上に太陽光発電を行いたい考えも説明されていた。環境対策やエネルギーの活用も取り組んでいることが良く理解できた。

敷地内の現在工事中の沈砂池管理棟の現場と大師河原貯留管送水ポンプ棟の工事現場を見学。

沈砂池管理棟の工事現場では構造物を作っていく山留、鉄筋、型枠、コンクリートの打設状況などの工事の一連の過程が直接身近に見ることができた。このような構造物ができる過程を通常ではなかなか見る機会がないので市民の多くの方々は大変感激していました。

隣の工事現場では大師河原貯留管送水ポンプ棟のニューマティックケーソン工法という現場を見学。

足場の上部に上がり、上から全体の作業状況を見ることができた。作業の仕組みよりも直にこのような大きな規模の建設現場を観ることができて市民の方々にはいろんな考えや大きな感動を感じられたと思います。ある市民の方は作業員の方に対する見方が変わったとおっしゃっていました。

入江崎の見学会終了後、川崎マリエンの隣にある日本食肉物流センター内の食堂で各自好きなメニューを選んでいただき昼食。ボリュームたっぷりの食事で大変美味しかった。

食事後、川崎マリンの100インチのスクリーンで川崎港の紹介映像を観賞。食後の映像でしたので大変心地よい眠りについていて人もいらっしゃいました。

映像観賞後は屋上の展望台に上がり、観光ガイドの佐藤節子さんより臨海部周辺の施設や東京アクアライン、風の塔、武蔵小杉の高層ビル群、日本食肉物流センターなどの説明をしていただいた。とても懇切丁寧にわかりやすくまた各施設の概要を良く勉強されていると実感しました。とてもいいガイドでした。残念ながら曇り空でしたので東京タワー、スカイツリーなどは見えませんでしたが、今度は晴れた日に来て遠くの南アルプスや丹沢や富士山も見てみたいと思いました。

今回のツアーは市民の方々にインフラツーリズムという私たちの生活に欠かせない

生活基盤整備の工事現場を直接自分の目で観ていただく機会を企画しました。

川崎市の工事の関係者の方々や市施設の管理されているの方々、現場の工事関係者の方々のご協力とお力添えがありこのような企画が実現したことをお礼申し上げます。

ありがとうございました。

**【写真集】**



下水道の仕組み、高度処理のしくみなどの映像を観る。



沈砂池管理棟と大師河原貯留管送水ポンプ棟の現場担当者の方から工事の概要説明をお聞きする。



西系と東系を結ぶ汚泥排水管の地下通路にて配管の流れの説明を聞く。



西系高度処理施設へ移動。



排水管設置状況



エレベーターで体験学習室に上がり、下水道の全体の流れをパネルを見ながら説明を聞く。



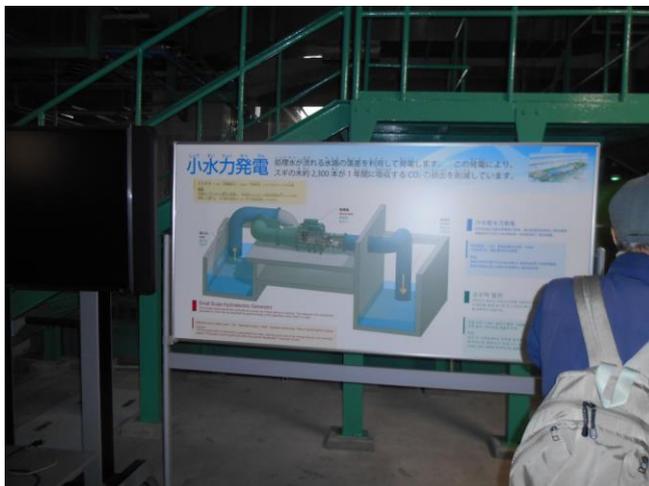


熱心に反応タンクのリンや窒素、  
有機物を除去する仕組みについ  
て説明を聞く市民の皆さん。



最初沈殿池→反応タンク→最終沈殿池へ  
と施設を見学



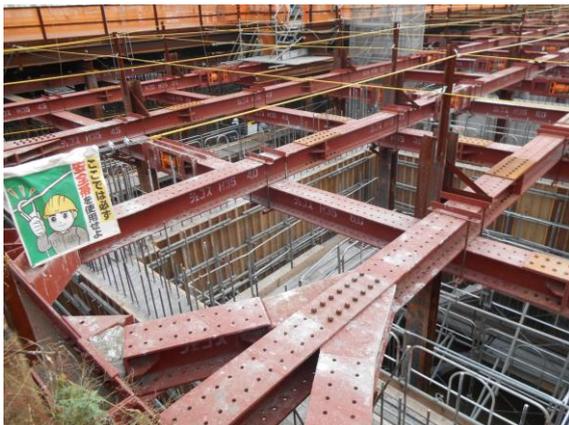


小水力発電の活用についての説明。

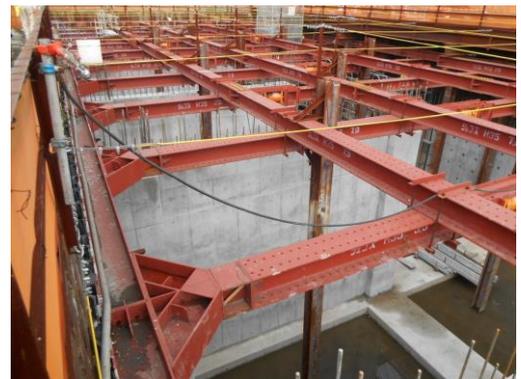
沈砂池管理棟の建設現場前にて説明を市の担当者からお聞きする。



コンクリート打設状況。



型枠組立状況



型枠脱型後のコンクリート壁の状況

大師河原貯留管送水ポンプ棟の工事現場



残土排出口（土砂  
ホッパー）



ニューマティックケーソン工法の説明  
を聞く。



マンロック。この鋼製の円筒  
形の部屋から作業員が出入り  
する。

ニューマティックケーソン  
工事の機械設置状況



マチリアルロック。この鋼製の円柱管から資機材の搬出入や掘り出した残土を取り出す。



マンロック



川崎マリエンのマリエンシアター



川崎マリエンの展望台